

令和7年度 学校関係者評価委員によるアンケート（定時制）

学校関係者評価委員 氏名 _____

学校評価の結果について検証をいただき、「評価」の欄に、評価基準を参考にA～Dを、また、「所見及び指導助言」の欄に、ご意見、ご助言をご記入ください。

評価基準

- A： 実践結果は満足できるものである。
- B： 実践結果はおおむね満足できるものである。
- C： 取り組みがやや不十分である。
- D： 取り組みが不十分である。

評価分野	評価	所見及び指導助言
教育活動全般	A	<p>令和7年度の進路状況において、卒業予定者6名のうち2名が大学進学を果たし、また3名が正規職員として就職を実現したことは、定時制課程の教育成果として高く評価できる。少人数の中で一人ひとりに向き合いながら積み重ねてきた指導・支援が、着実に進路実現へと結実したものといえる。</p> <p>定時制課程には、多様な背景や経験をもつ生徒が在籍している。これまで十分に力を発揮できなかった生徒にとっても、4年間の学びを通して進学や就職という具体的な進路を切り拓くことができるという事実は、大きな希望である。今回の成果は、「努力を重ねれば道は開ける」という確かなメッセージを在校生にも示すものとなった。</p> <p>定時制課程は、単に学びの機会を保障する場にとどまらず、生徒が自らの可能性を再発見し、社会的自立へと歩み出す力を育む重要な役割を担っている。その存在意義は極めて大きく、地域にとってもかけがえのない教育の場である。</p> <p>今後も、生徒一人ひとりの状況に寄り添い、その可能性を信じて支援を続けるとともに、学び直しや自己肯定感の向上を支える教育活動の一層の充実を図られることを期待したい。今回の成果を基盤として、定時制課程のさらなる発展を願うものである。</p>
学習活動	A	
教育環境	A	
開かれた学校	A	
生徒活動	A	
その他	A	

令和7年度 学校関係者評価委員によるアンケート（定時制）

学校関係者評価委員 氏名 _____

学校評価の結果について検証をいただき、「評価」の欄に、評価基準を参考にA～Dを、また、「所見及び指導助言」の欄に、ご意見、ご助言をご記入ください。

評価基準

- A： 実践結果は満足できるものである。
- B： 実践結果はおおむね満足できるものである。
- C： 取り組みがやや不十分である。
- D： 取り組みが不十分である。

評価分野	評価	所見及び指導助言
教育活動全般	A	
学習活動	A	
教育環境	A	
開かれた学校	A	
生徒活動	A	
その他	A	生徒も保護者も「入学して良かった」と感じているところが素晴らしい。

※誠に恐縮でございますが、2月24日（火）までに、封筒に入れてご投函くださいますようお願いいたします。

令和7年度 学校関係者評価委員によるアンケート（定時制）

学校関係者評価委員 氏名 _____

学校評価の結果について検証をいただき、「評価」の欄に、評価基準を参考にA～Dを、また、「所見及び指導助言」の欄に、ご意見、ご助言をご記入ください。

評価基準

- | |
|-------------------------|
| A： 実践結果は満足できるものである。 |
| B： 実践結果はおおむね満足できるものである。 |
| C： 取り組みがやや不十分である。 |
| D： 取り組みが不十分である。 |

評価分野	評価	所見及び指導助言
教育活動全般		良いと思います。
学習活動		良いと思います。
教育環境		良いと思います。
開かれた学校		分かりません
生徒活動		分かりません
その他		

※誠に恐縮でございますが、2月24日（火）までに、封筒に入れてご投函くださいますようお願いいたします。

令和7年度 学校関係者評価委員会によるアンケート（定時制）

学校関係者評価委員 氏名 _____

学校評価の結果について検証をいただき、「評価」の欄に、評価基準を参考にA～Dを、また、「所見及び指導助言」の欄に、ご意見、ご助言をご記入ください。

評価基準

- A： 実践結果は満足できるものである。
- B： 実践結果はおおむね満足できるものである。
- C： 取り組みがやや不十分である。
- D： 取り組みが不十分である。

評価分野	評価	所見及び指導助言
教育活動全般	A	特になし
学習活動	A	〃
教育環境	A	〃
開かれた学校	A	〃
生徒活動	A	〃
その他		〃

※誠に恐縮でございますが、2月24日（火）までに、封筒に入れてご投函くださいますようお願いいたします。

令和7年度 学校関係者評価委員によるアンケート（定時制）

学校関係者評価委員 氏名 _____

学校評価の結果について検証をいただき、「評価」の欄に、評価基準を参考にA～Dを、また、「所見及び指導助言」の欄に、ご意見、ご助言をご記入ください。

評価基準

- | |
|-------------------------|
| A： 実践結果は満足できるものである。 |
| B： 実践結果はおおむね満足できるものである。 |
| C： 取り組みがやや不十分である。 |
| D： 取り組みが不十分である。 |

評価分野	評価	所見及び指導助言
教育活動全般	A	
学習活動	A	
教育環境	B	生徒の就労しながらの勉学については大変敬意を表します。限られた時間ですので授業外でも勉学できる工夫があればと思います。タブレットなどの端末が平等に使えるといいと思います。
開かれた学校	A	
生徒活動	A	
その他		

※誠に恐縮でございますが、2月24日（火）までに、封筒に入れてご投函くださいますようお願いいたします。